

常識を“-5cm”履き替える 今年のクールビズは足元に注目

そごう・西武は、“-5cm への挑戦”というテーマを掲げ、くるぶし丈のビジネススタイルを打ち出します。クールビズの「クール」は“涼しい”ではなく“カッコいい”でもあるという原点に立ち返り、定番のノーネクタイ・ノージャケットというスタイルから一歩進んだファッションをご提案。パンツで変化をつけるクールビズスタイルは、ビジネスシーンに幅広く対応でき、好感度も高く環境配慮も怠らない、最新の夏ファッションです。

- 展開期間: 6月26日(月)まで
 - 展開店舗: そごう・西武 19 店舗=紳士フロア、そごう・西武のショッピングサイト e.デパート
 - 中心価格帯 ジャケット 49,000 円、ボトムス 17,000 円、ワイシャツ 7,900 円、靴 20,000 円 (全て税抜き)
 - 販売目標: 前年同会期比 103%
- そごう・西武 クールビズ特設ページ URL: <https://www.sogo-seibu.jp/coolbiz2017/>

■なぜ、“-5センチ”なのか

男性のビジネススタイルでカッコイイと感じる裾丈を500人の男女を対象に調査。その結果、男女ともに各世代を通して“-5cm”=“くるぶし丈”に好感を持っていることがわかりました。(右グラフ参照)
女性ファッションではおなじみの丈ですが、この夏は男性ファッションも、くるぶし丈がトレンドです。

■ノーネクタイ・ノージャケットから一歩進んだスタイル

クールビズは、過度に冷房を使わず快適に過ごす工夫として環境省が推奨する「COOL CHOICE」の一環。浸透する際に「ノージャケット・ノーネクタイ」が代表的なワークスタイルとされていたため定番化しましたが、そのスタイルだけがクールビズではありません。TPO に応じてジャケット・ネクタイを着脱することを考えると、残されたオシャレポイントはパンツ。東日本大震災以降、機能性肌着などの人気もピークを過ぎ、今年の夏は足元から涼しさとトレンドを取り入れる“-5cm”丈のパンツが新しいトレンドです。

■“-5cm”に合わせて小物もアップデート

キッチリな場面ではくるぶし見せは控えて、カラーソックスをアクセントに。スニーカーやバックパックも取り入れれば、徒歩通勤・自転車通勤などのアクティブ派に嬉しい動きやすさもカバーできます。

【Q】クールビズとして丈の短めのパンツを考える際、どの程度の長さがオシャレに感じますか。

